

## 訳者からの連絡事項

元原稿		訳文	連絡事項
位置	原文		
随所	曳き家	“Hikiya”	冒頭部分で曳や家の意味が解説されているため、あえて英語に訳さずに、ローマ字表記のままとしました。
1 ページ 目・11～12 行目	旧館の移動 距離は 44m で	The distance that was traveled by the older building is 44 m	原文の途中で、44m とは、第一段階の曳き家工事で旧館が既に移動し終えた距離だとわかるため、過去形にして訳しました。
3 ページ 目・14 行 目, 12 ペー ジ目・5 行 目	ころ棒	rolling round bars	roller (ころ) や roller bearing (転がり軸受け) とすると、棒状であることがわかりにくくなり、rolling bar はキャスター付きミニバーを、rolling rod は麺棒を、それぞれ意味する用例が多く、妥当では無いと判断し、「転がる丸棒」という意味の訳にしました。
6 ページ 目・2 行目	工事現況図	construction progress map	「工事の進捗を示す地図」という意味の訳が妥当だと判断しました。
6 ページ 目・3～4 行 目	1 回目の曳 き家	The first phase of the “Hikiya” construction	原文では省略されている「工事」を入れた方がわかりやすいと判断しました。
6 ページ 目・1 行目, 13 ページ 目・3 行目	旧李王家東 京邸	the former residence of the house of Yi in Tokyo	former house of Yi’s residence と呼ばれているようですが、「東京にある李王家の旧邸」という意味になるように訳しました。
7 ページ 目・5 行目	曳き家は 2 段階に分け て施工する	The “Hikiya” construction has been conducted in two phases.	2 段階のうちの 1 段階目は既に完了したため、現在完了形で訳しました。また、原文では省略されている「工事」を追加した方がわかりやすいと判断し、「曳や家工事」としました。
7 ページ 目・6～7 行 目	元の場所か ら南東方向 に 44m 動か して仮置き する	was moved 44 meters in the southeast direction from the original position for temporarily placing.	この移動は既に完了しているため、過去形で訳しました。
10 ページ	推進ジャック	push jacks	垂直方向に持ち上げるジャッキに対して、

目・2行目, 11 ページ 目・1行目, 16 行目	キ		水平方向に押し進めるジャッキであるため、push jack が妥当だと判断しました。また、pushing jack よりも push jack の用例の方が多いです。
15 ページ 目・2行目	基礎部分の 免震化	Base isolation of the foundation part	免震化とは、建物の基礎と上部の間に振動を吸収する素材（ゴム等）を入れることにより、耐震性を高めることを指すため、「基礎部分の免震化」という表現は不自然ですが、原文のまま訳しました。また、免震化には、seismic isolation という訳も該当しますが、出典での「免震構造」の解説において、base-isolation structure と英訳されているため、統一しました。
16 ページ 目・7行目	鉄骨造の制 震構造で、	The office and hotel building will be a steel-framed building with a seismic response controlled structure.	原文では省略されている主語（オフィス・ホテル棟）を追加して訳しました。また、文が長くなるため、二文に分けました。
17 ページ 目・1行目	免震構造	base-isolation structure	seismic-isolation structure という訳も当てはまりますが、出典での用語解説にて提示されている英訳を使用しました。